

平成25年度 収支予算書
(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(金額単位 千円)

24年度予算	金額	25年度予算	金額	対24F予算 増減(-)
I 一般正味財産増減の部		I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		(1) 経常収益		
基本財産運用益計	35	基本財産受取利息	35	0
基本財産受取利息(事業)	18	基本財産受取利息(事業)	18	0
同 上 (管理)	17	同 上 (管理)	17	0
特定資産運用益計	5,983	特定資産運受取利息	5,028	-955
特定資産受取利息(事業)	1,369	特定資産受取利息(事業)	4,332	2963
同 上 (管理)	4,614	同 上 (管理)	696	-3918
受取会費計	500	受取会費計	500	0
特別会員受取会費(事業)	250	特別会員受取会費(事業)	250	0
同 上 (管理)	250	同 上 (管理)	250	0
雑収益計	160	雑収益計	577	417
受取利息 (事業)	0	受取利息 (事業)	0	0
同 上 (管理)	0	同 上 (管理)	577	577
雑収益 (事業)	160	その他収益 (事業)	0	-160
同 上 (管理)	0	同 上 (管理)	0	0
				0
経常収益計	6,678	経常収益計	6,140	-538
事業 小計	1,797	事業 小計	4,600	2803
管理 小計	4,881	管理 小計	1,540	-3341
(2) 経常費用				
事業費	12,410	事業費	12,100	-310
役員報酬	3,190	役員報酬	3,990	800
給料手当	4,470	給料手当	4,180	-290
福利厚生費	25	福利厚生費	30	5
退職給付費用	130	退職給付費用	165	35
旅費交通費	1,210	旅費交通費	890	-320
通信運搬費	290	通信運搬費	220	-70
会議費等	750	会議費等	415	-335
減価償却費	185	減価償却費	205	20
消耗品費	300	消耗品費	370	70
印刷製本費	50	印刷製本費	5	-45
光熱水料費	52	光熱水料費	70	18
管理料・賃借料	258	管理料・賃借料	330	72
諸謝金	1,200	諸謝金	1,045	-155
諸会費	120	諸会費	175	55
雑費	180	雑費	10	-170

つづく

管理費	3,850	管理費	2,820	-1,030
役員報酬	1,370	役員報酬	570	-800
同上 非常勤	260	同上 非常勤	320	60
給料手当	670	給料手当	670	0
臨時雇賃金	0	臨時雇賃金	0	0
福利厚生費	10	福利厚生費	5	-5
退職給付費用	50	退職給付費用	20	-30
旅費交通費	100	旅費交通費	45	-55
通信運搬費	70	通信運搬費	20	-50
会議費等	70	会議費等	50	-20
減価償却費	75	減価償却費	50	-25
消耗品費	40	消耗品費	20	-20
印刷製本費	20	印刷製本費	20	0
光熱水料費	20	光熱水料費	10	-10
管理料・賃借料	100	管理料・賃借料	50	-50
諸謝金	530	諸謝金	530	0
諸会費	0	諸会費	0	0
租税公課	90	租税公課	90	0
支払負担金	260	支払負担金	250	-10
雑費	115	雑費	100	-15
経常費用計	16,260	経常費用計	14,920	-1,340
評価損益等控除前当期経常増	-9,582	評価損益等控除前当期経常増	-8,780	802
評価損益等計	0	評価損益等計	0	0
当期経常増減額	-9,582	当期経常増減額	-8,780	802
2. 経常外増減の部	—	2. 経常外増減の部	—	—
経常外収益計	—	経常外収益計	—	—
経常外費用計	—	経常外費用計	—	—
当期経常外増減額	—	当期経常外増減額	—	—
他会計振替額	—	他会計振替額	—	—
当期一般正味財産増減額	-9,582	当期一般正味財産増減額	-8,780	802
一般正味財産期首残高	148,768	一般正味財産期首残高	130,538	—
一般正味財産期末残高	139,186	一般正味財産期末残高	121,757	—
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	—
当期指定正味財産増減額	0	当期指定正味財産増減額	0	—
指定正味財産期首残高	20,000	指定正味財産期首残高	20,000	—
指定正味財産期末残高	20,000	指定正味財産期末残高	20,000	—
Ⅲ 正味財産期末残高	159,186	Ⅲ 正味財産期末残高	141,757	-17,429

注) ①24F予算は事業管理別の経常収支を算出していないが、25F予算作業時に25Fとの比較のため24F収入を分解。

②借入限度額 10,000千円(借入予定なし)

③特定費用準備資金(特定資産)の取崩は社債8,700千円(GEキャピタル及びマイクロソフト)を予定。

④一般正味財産期末残高中の外貨建債券は予算作成時点での想定簿価(前期の期首簿価又は期中取得価格)で計上した。従って前期末(25年3月末日)の評価水準如何によっては同額及び同額の大部分を構成する有価証券(特定資産及び投資有価証券)の計上額などが変動する。変更の有無と対応などは決算報告時に御説明することとしたい。